

議事概要

(令和6年度第2回大田圏域地域保健医療対策会議医療・介護連携部会)

【日 時】 令和6年9月30日(月) 13:30~15:10

【場 所】 県央保健所集団指導室(オンライン併用)

【議事内容】

- 1 あいさつ
- 2 協議事項
 - (1) 地域医療構想の進捗状況について
 - (2) 新たな島根県保健医療計画を踏まえた今後の取組について
 - (3) へき地医療重点支援地区について
- 3 報告事項
 - (1) 新たな地域医療構想に関する国での検討状況について
 - (2) 在宅医療・介護連携に係る取組について

【主な意見・協議結果】

- 2 協議事項
 - (1) 地域医療構想の進捗状況について
 - －病床機能報告の結果をもとに、大田圏域における病床数の推移等を共有
 - －大田市立病院から9月以降の病床運用について情報提供
 - －公立邑智病院から建て替え及び附属市木診療所の開設について情報提供
 - －社会医療法人仁寿会加藤病院から建て替えについて情報提供
 - (2) 新たな島根県保健医療計画を踏まえた今後の取組について
 - －医療連携体制の構築
 - ・医療機関と介護事業所との連携に向けた取組
 - ・精神科医師の派遣状況
 - ・多職種連携のための研修等の実施
 - －地域医療
 - ・医療 MaaS やまめネットなど ICT を活用した先進的な取組

- 在宅医療
 - ・各地域での在宅医療（訪問歯科診療を含む）の検討状況と今後の課題
- 外来医療に係る医療提供体制の確保
 - ・今後の巡回診療の実施に関する病院での検討状況
- 緩和ケア及び人生の最終段階の医療
 - ・終末期における疼痛緩和等へ対応可能な薬局の体制づくり
 - ・がん患者における仕事と治療の両立支援
- 従事者確保
 - ・医療 DX の推進による働きやすい環境整備や SNS による広報

(3) へき地医療重点支援地区について

- 診療所の閉院に伴い、無医地区となる市木地区に附属診療所を開設する等、地域医療の確保に注力している公立邑智病院（地域医療拠点病院）を支援するため、県がへき地医療重点支援地区として邑南町を指定することを提案
⇒了承
- このことに対する主な意見は次のとおり
 - ・地域医療の確保に取り組んでいる病院は他にもあるので、支援の対象（病床数の制約）などについて改めて検討してもらいたい
 - ・新たな取組への支援も重要であるが、これまで継続して取り組んでいる病院に対する支援も強化してもらいたい

3 報告事項

(1) 新たな地域医療構想に関する国での検討状況について

- 国では、2040 年を見据えた新たな地域医療構想について検討
- 令和 8 年度に県での策定作業、令和 9 年度に新たな取組が開始となる予定

(2) 在宅医療・介護連携に係る取組について

- 今年度、在宅医療に関する意見交換の場として、在宅医療等に関する懇話会を新たに設置
- 令和 6 年 4 月に大田圏域における入退院連携ガイドを改定
- 令和 6 年 9 月 18 日開催の大田圏域入退院連携検討委員会において、入院時情報提供書の様式を圏域で統一することを確認